

平成25年度 同好会事業報告

子どもの本研究会 同好会 世話係名 宮坂ゆかり 会長名 加藤敦子

月 日	実施した事業内容	参加人員
5月 1日	同好会発足会（役員決定・年間計画）	18名
7月 6日	春の読書会（本の紹介）	14名
7月 6日	「おはなしおばさん」藤田浩子さんの講演会参加 （須坂市子ども読書活動支援研究会主催）	10名
7月31日	講演会（講師：越高令子さん）	20名
8月 7日	パネルシアター製作	9名
10月 12日	絵本美術館見学	4名
11月 30日	ブックアドバイザー越高一夫さんの講演会参加 （須坂市子ども読書活動支援研究会主催）	6名
2月 1日	冬の読書会（本の紹介）	未定
	同好会だより「絵本の森」発行	

今年度は、少し人数が増えて、20名を超す同好会となりました。なかなか日程が合わず、参加者が少ないときもありましたが、毎回楽しく、充実した活動をする事ができました。

春の、親睦を兼ねたおすすめの本の紹介と読書会。ちょうど旧郡役所で、須坂市子ども読書活動支援研究会主催の「おはなしおばさん」の藤田浩子さんの講演会があったので、参加してきました。先生方こだわりの絵本だけでなく、読み聞かせのプロの実演とお話も聴くことができました。（11月の越高一夫さんの講演会にも参加できました）夏休みの講演会は、恒例となった「ちいさいおうち」書店の越高令子さんをお呼びして、「本の世界を旅してみませんか」「本から現代の社会を考える」等のテーマで、様々な角度から選ばれた本を、たくさん紹介していただきました。「大草原の小さな家」や「サウンド・オブ・ミュージック」など、よく知られている本ですが、また新たな一面に出会うことができました。実際に多くの作家さんとも交流がある越

高さんならではのお話も聴くことができました。恒例のパネルシアター作りも、多くの先生方に参加していただきました。おしゃべりも忘れて、制作に没頭し、完成した作品がお土産です。秋には、絵本美術館巡りに行ってきました。忙しい日程で、都合のつかない方も多かったのですが、諏訪湖周辺の『原田泰治美術館』『小さな絵本美術館』『イルフ童画館』の三つの美術館を訪ねました。たまたま来館していた原田泰治さんやくまの学校のジャッキーにも会えて、原画を味わうだけでなく、ちょっと得した気分になって帰ってきました。絵本やグッズもたくさん手に入れましたよ！

冬、最後の本の紹介の会を行って、今年度の活動は終了です。今年度も先生方と多くの情報を交換し、楽しく学び合うことができました。学んだことを子どもたちとの学習にいかしていきたいと思います。ありがとうございました。

(会長 加藤敦子)